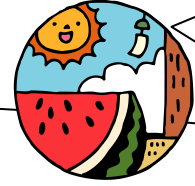


平成 30 年

ふれあい通信

第 14 号

8 月 8 日



夏

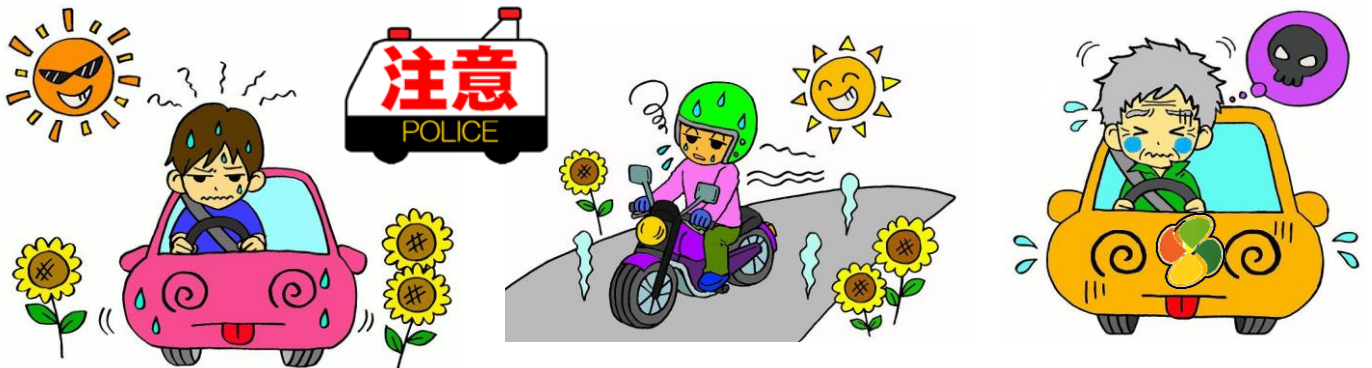
の交通事故防止

夏は行楽やレジャーに伴い、県外からも多くの人を訪れ、交通量が増加します。慣れない道や高速道路を運転することが多くなる時期でもあります。特にお盆時期は普段とは交通状況が変わることで、交通事故が起きやすくなります。事故に遭わない・起こさないために交通ルールを守り、事故を防ぎましょう。



夏の交通事故を防ぐために...

夏バテなどで体調が悪い時は、運転を控えましょう。



暑さで夜が眠れない、暑さでバテ気味、疲れがたまっているなど体調が優れない時は、運転を控えましょう。

無理に運転を続けると判断力が鈍くなって信号や標識を見落とししたり、居眠り運転につながる可能性があります。万全な体調で運転しましょう。

運転に疲れたら、急ぐ気持ちを抑えて休憩を取りましょう。



高速道路での渋滞に注意!!



お盆の帰省などで高速道路での渋滞が予想されます。

今年7月、名神高速道路下り線で渋滞中に車両9台が関係する多重事故が発生し、1名が亡くなりました。

① 車間距離を 十分にとりましょう!

特に高速道路では、スピードが速くなるため停止距離も長くなります。

渋滞で追突事故を起こさないために前方車両と十分な車間距離をとりましょう。

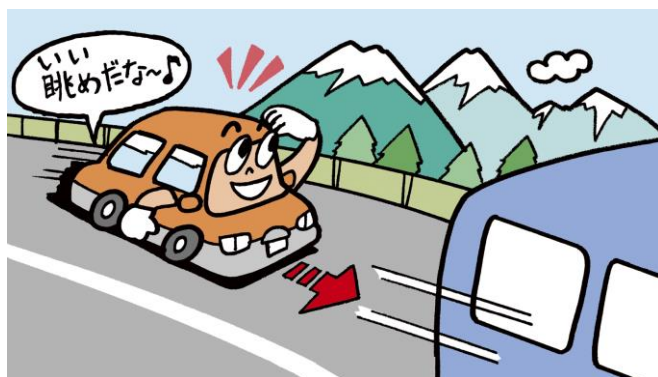
車は急には止まれません。



② 脇見をしないで運転に集中!



ハザードランプを点灯して
後方車両に渋滞を知らせましょう。



架空請求はがきに注意!!

個人情報を悪用



県内に多数郵送



慌てて電話・支払い



被害



周りに相談・無視



被害なし

滋賀県警察 ご相談窓口 #9110

●ハガキに記載されている連絡先に電話をすると、犯人につながります。電話しないでください。

施設の窓口に掲示するなど、必要な方々にご覧いただけるようご協力ください。

滋賀県警察本部交通企画課 高齢者交通安全推進室 ふれあいチーム

TEL 077-522-1231 (代表) Eメール x0022@police.pref.shiga.jp